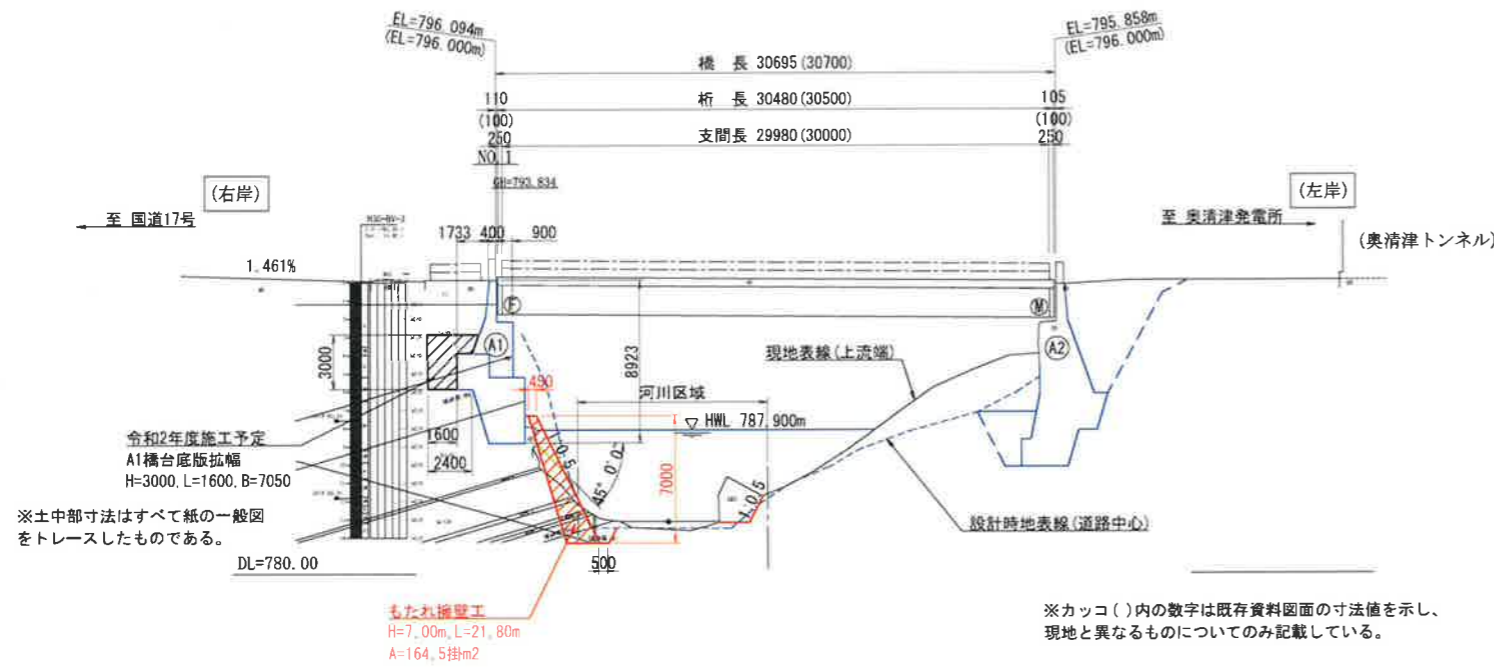


奥清津橋 河川図面目録

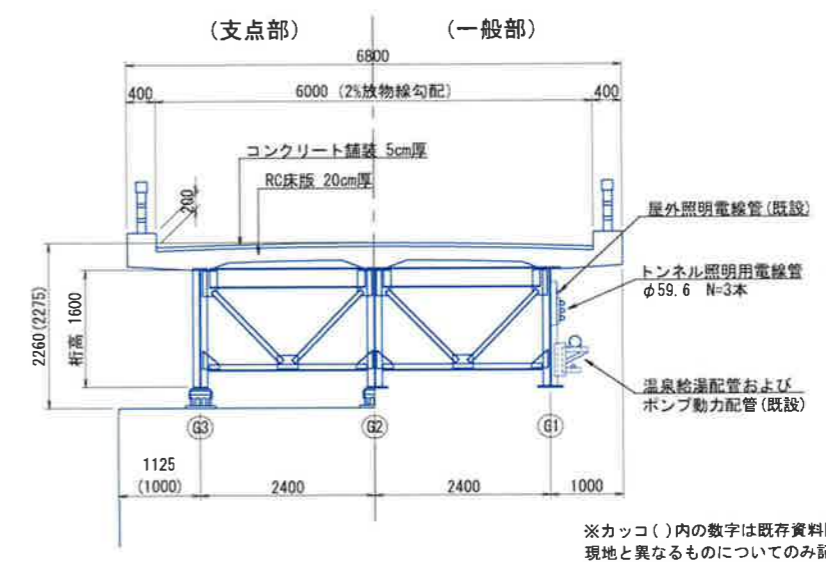
図面番号	図面名称	縮尺	
1	奥清津橋 補修対策一般図	図示	図面全 10 葉の 1
2	もたれ擁壁工展開図	1:50	図面全 10 葉の 2
3	仮排水路(鋼製組立)計画平面図	1:200	図面全 10 葉の 3
4	鋼製組立排水路詳細図	図示	図面全 10 葉の 4
5	仮排水路小構造物詳細図	1:20	図面全 10 葉の 5
6	もたれ擁壁工施工計画図(参考図)	1:200	図面全 10 葉の 6
7	横断面図(1)	1:100	図面全 10 葉の 7
8	横断面図(2)	1:100	図面全 10 葉の 8
9	横断面図(3)	1:100	図面全 10 葉の 9
10	奥清津橋 現橋一般図	図示	図面全 10 葉の 10

奥清津橋 補修対策一般図

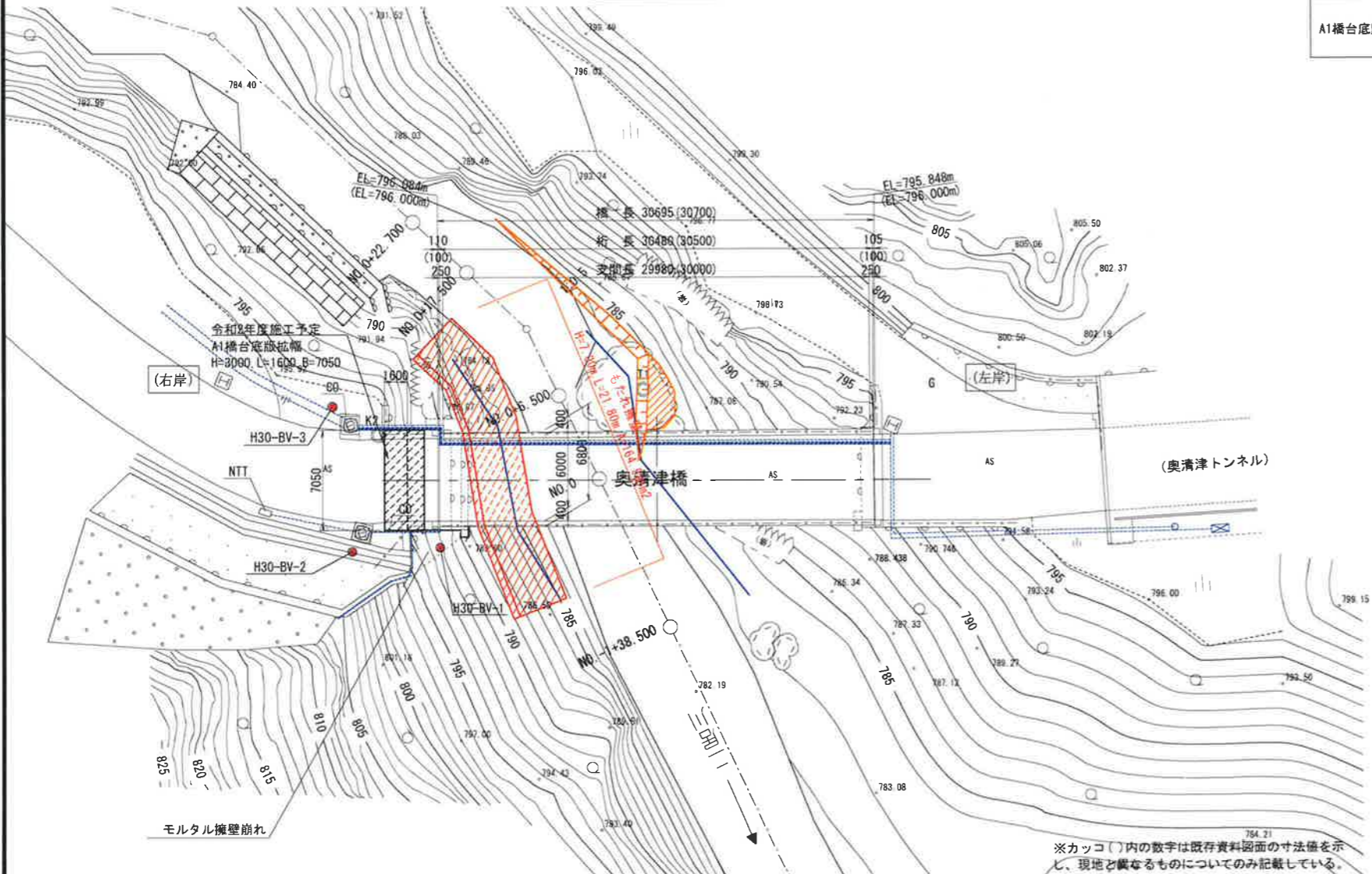
側面図 S=1:200



断面図 S=1:50



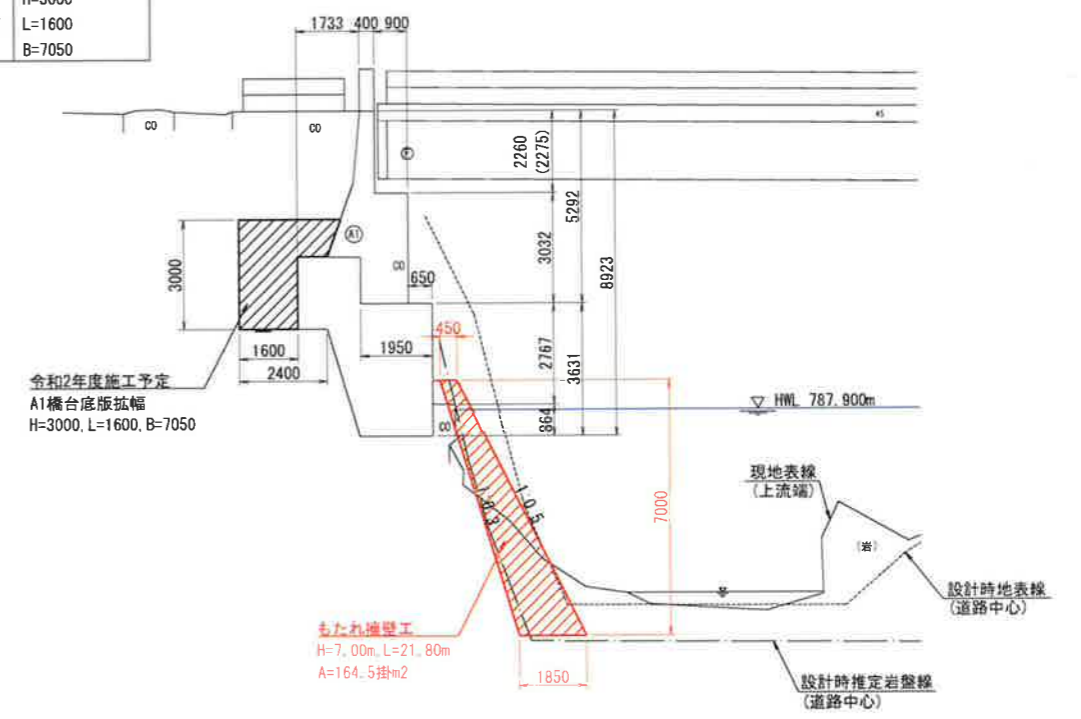
平面図 S=1:200



補修対策工

もたれ擁壁工	H=7.00m L=21.80m A=164.5掛m ²
A1橋台底版拡幅	H=3000 L=1600 B=7050

A1橋台断面図 S=1:100



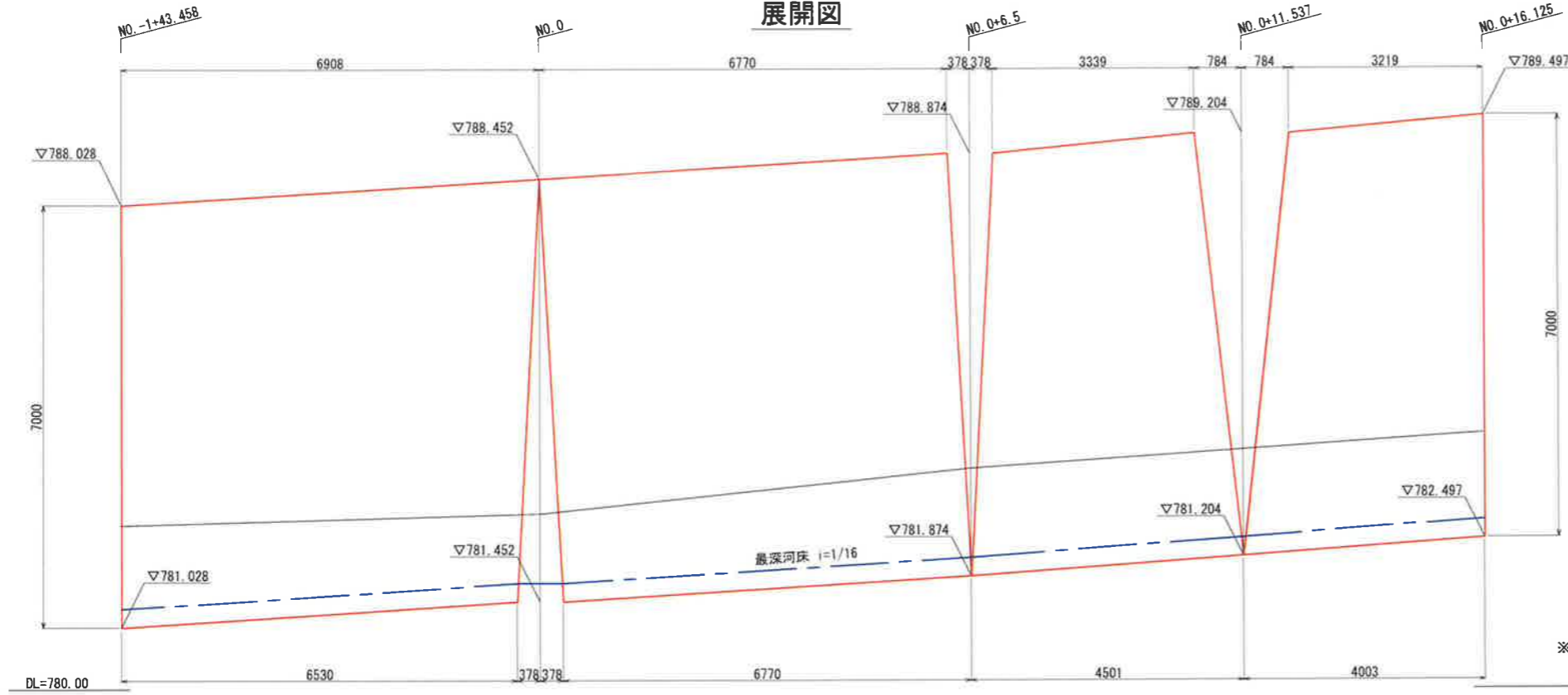
- 〈特記事項〉
1. 本図面は、測量図を基本に作成したものである。なお、カッコ()内の数字は既存資料図面の寸法値を示し、現地と異なるものについてのみ記載している。
 2. 土中部及び河川HWLは、既存資料図面よりトレスしたものである。
 3. 本図面では橋梁の基本構造を示しており、実際は添架物件が多数設置されているが、それらは表記していない。

平成	年度	工事番号	号
町道二居清津	南魚沼市	湯沢村	大字三国地内
奥清津橋 補修対策一般図			
縮尺	図示	図面全 10 葉の 1	
測量	株式会社 キタック	平成29年10月	主任 技術者
設計	株式会社 キタック	令和1年7月	主任 技術者
湯 沢 町			

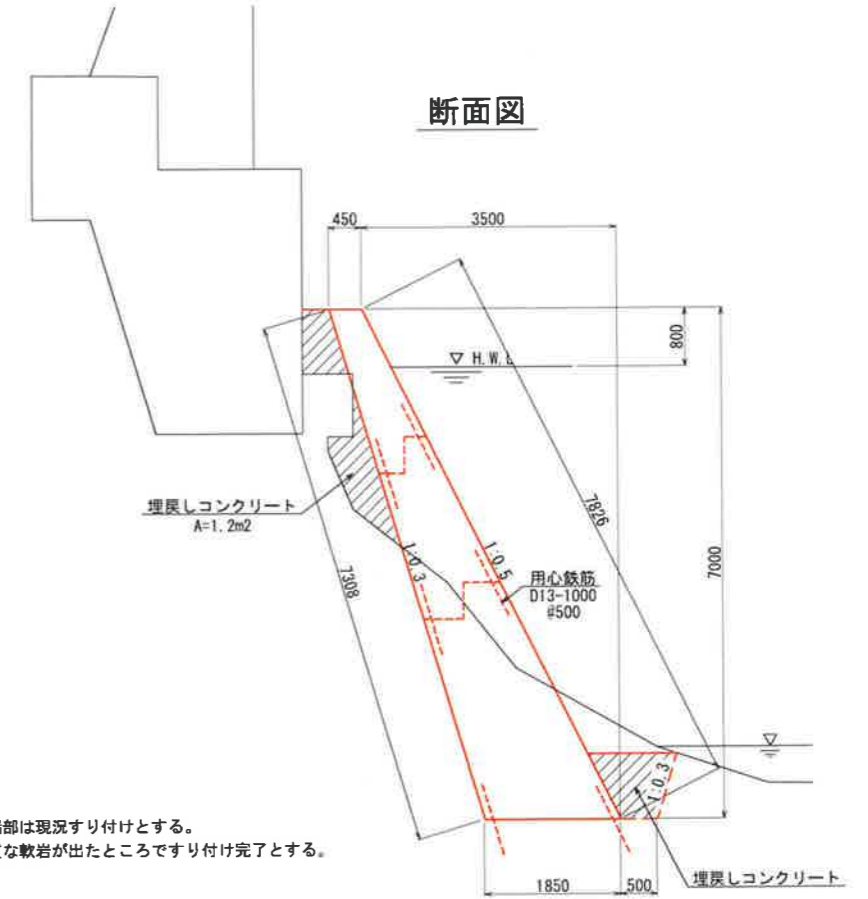
もたれ擁壁工展開図

S=1:50

展開図

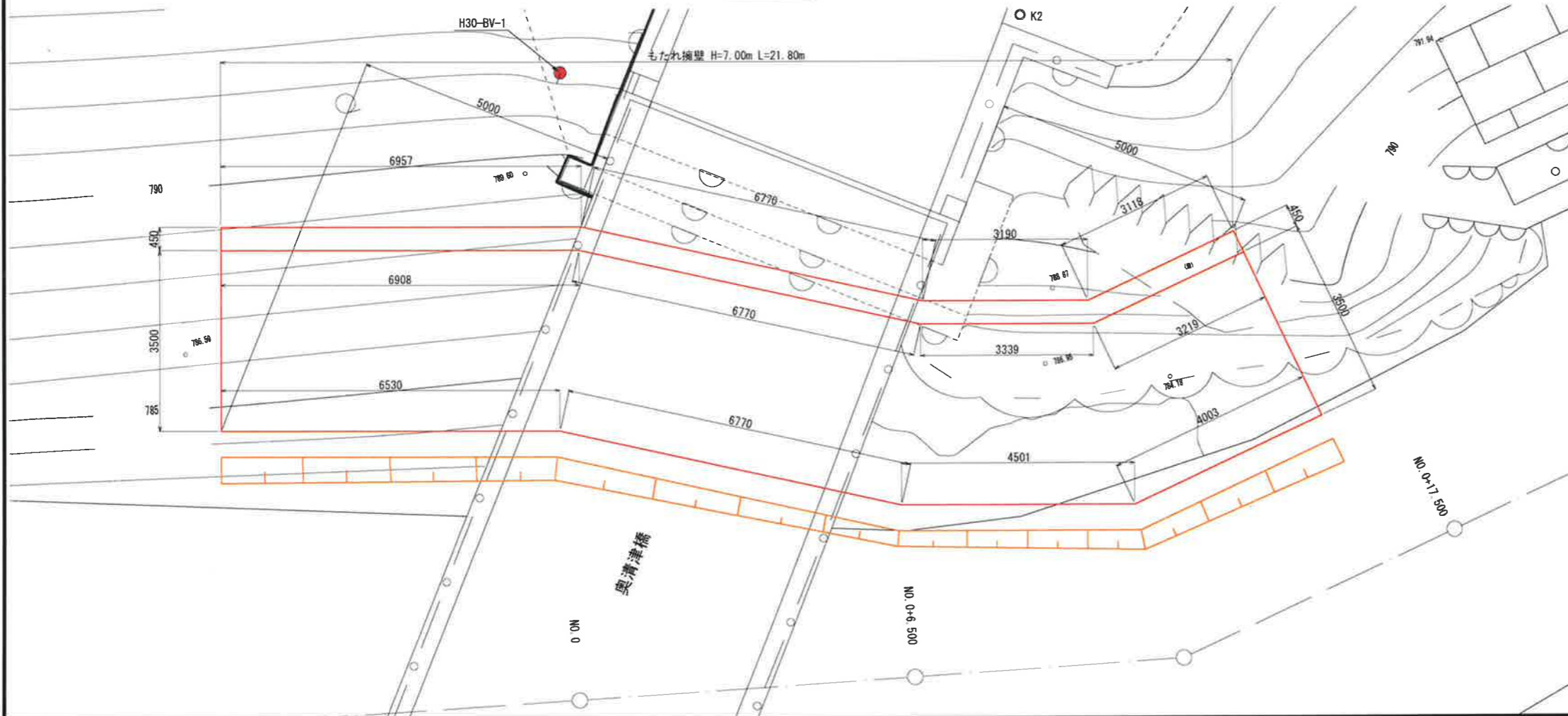


断面図



※・両端部は現況すり付けとする。
・良質な軟岩が出たところですり付け完了とする。

平面図



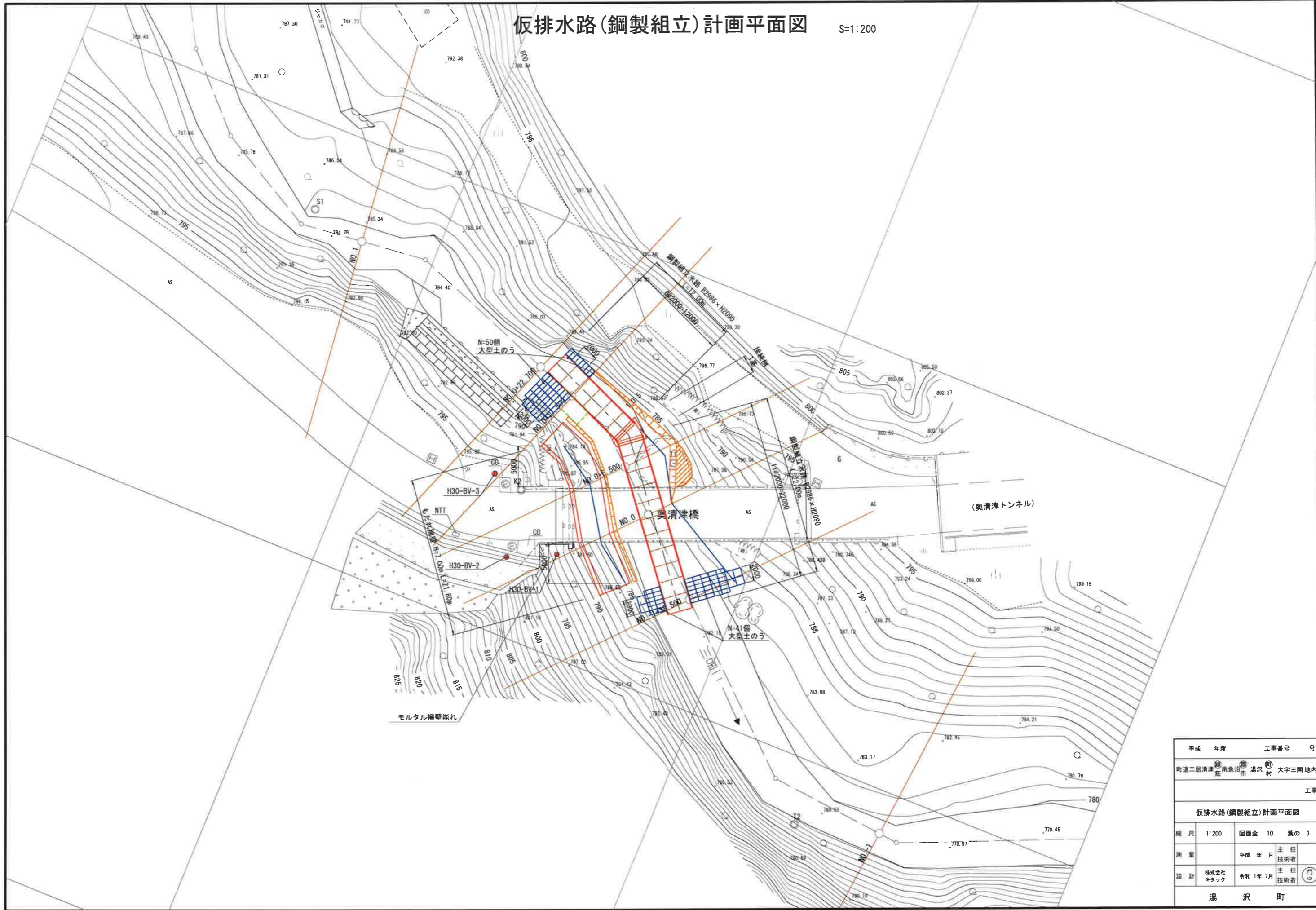
鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
用心鉄筋	D13	1000	252	0.995	0.995	250.7	-
						D13	250.7 kg

平成	年度	工事番号	号
町道二層清津	橋	南魚沼市	湯沢村 大字三國地内
工事			
もたれ擁壁工展開図			
縮尺	1:50	図面全	10 葉の 2
測量		平成	年月
設計	株式会社 キタック	令和	1年 7月
		主任	技術者
		主任	技術者
湯 沢 町			

仮排水路(鋼製組立)計画平面図

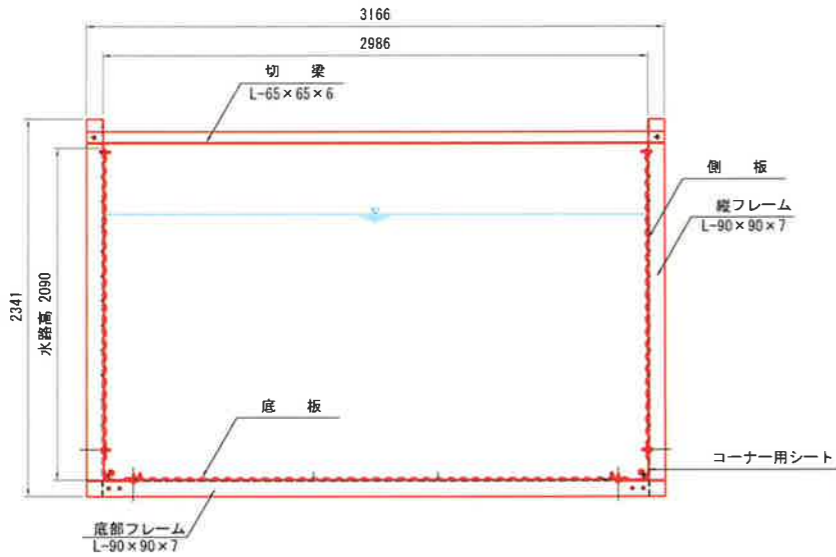
S=1:200



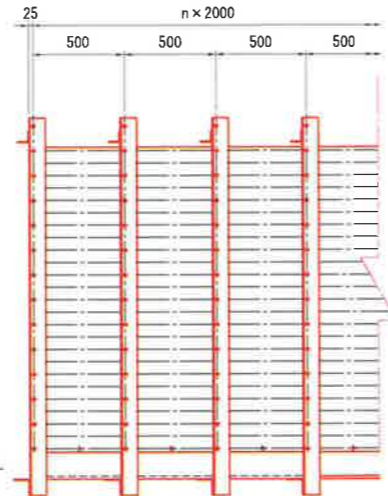
平成	年度	工事番号	号
町道二居清津	南魚沼市	湯沢	大字三国地内
工事			
仮排水路(鋼製組立)計画平面図			
縮尺	1:200	図面全	10 葉の 3
測量		平成 年月	主任 技術者
設計	株式会社 キタック	令和 1年 7月	主任 技術者
湯 沢 町			

鋼製組立水路詳細図

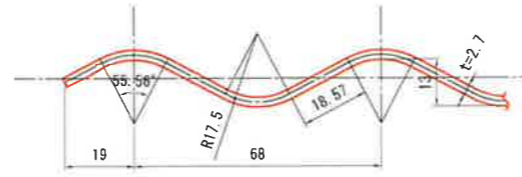
標準断面図 S=1:20



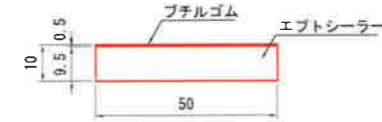
標準側面図 S=1:20



波付け寸法図 S=1:1

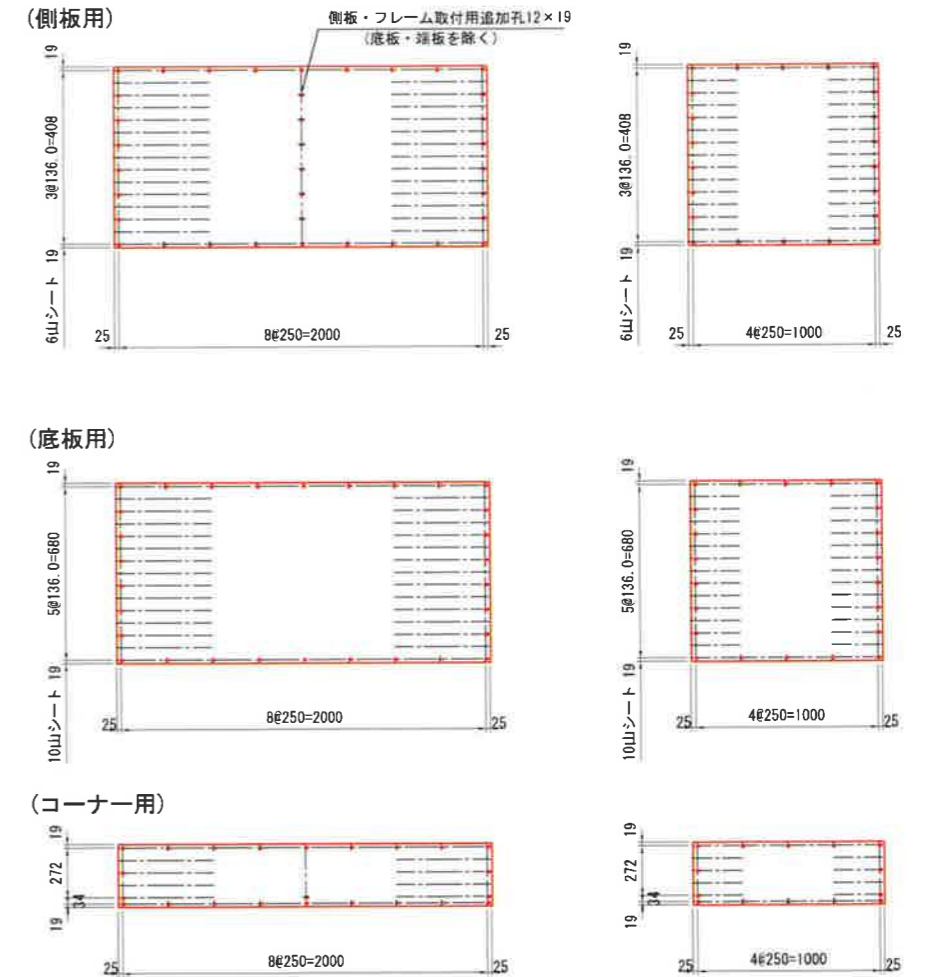


ブチル付パッキング (10x50) S=1:1

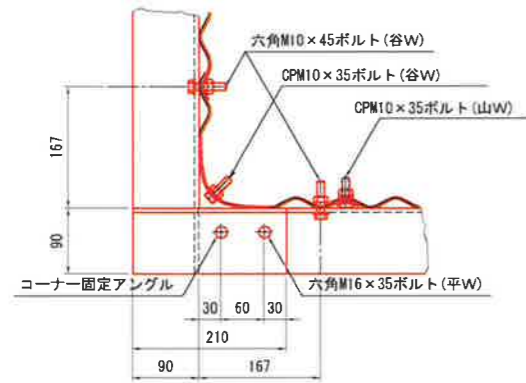


ブチルゴム：ブチルゴムを基材とした接着性弾性シーリング材
エプトシーラー：EPDMを基材とした合成ゴムの発泡シーラー

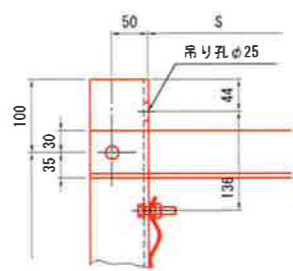
コルゲートシート形状図 S=1:20



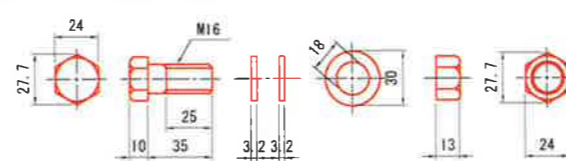
切梁・コーナー部納まり
コーナー部詳細 S=1:5



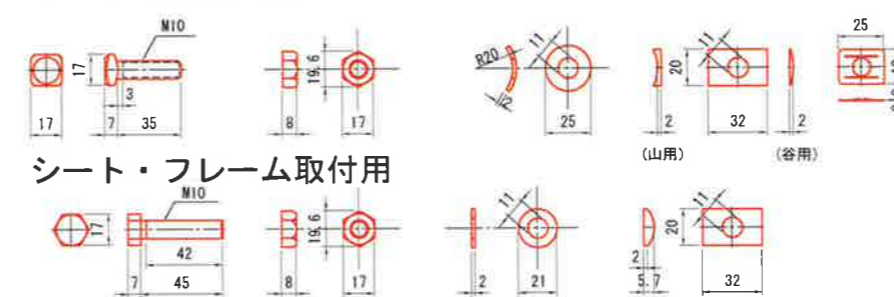
切梁取付部詳細 S=1:5



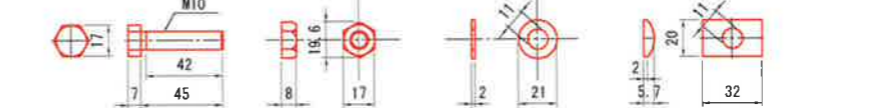
ボルト・ナット
フレーム組立用 S=1:2



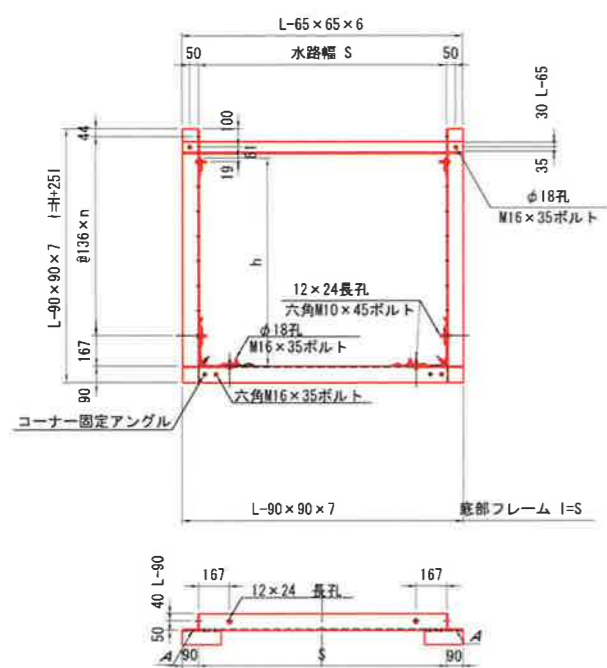
ボルト・ナット
シート組立用 S=1:2



シート・フレーム取付用



フレーム形状図



フレーム材料表

タイプ	部材名	使用部材・長さ	n
29-F	H=2090 側部フレーム	L-90×90×7×2341	15
29-F	切梁	L-65×65×6×3166	
29-F	底部フレーム	L-90×90×7×2986	
29-F	固定アングル	L-90×90×7×210	

(錆止塗装)

部材表

フレーム 間隔 (m)	タイプ	ボルト数				パッキング	ロックワッシャー	重量			
		フレーム1スパン当り(本)						シート(メッキ品・kg)	ボルト(メッキ品・kg)	フレーム(塗装品・kg)	固定ボルト(メッキ品・kg)
		CPM10x35山用	CPM10x35谷用	六角10x45谷用	六角16x35平用						
0.5	29-F	12.0	4.5	19.3	6.0	6.98	12.9	90.2	2.42	96.3	0.864

シート構成(枚)					
側部	コーナー部	底部			
14山	10山	6山	4.5山	14山	10山
4		2	2	1	

平成	年度	工事番号	号
町道二馬溝津	新南魚沼	湯沢	大字三国地内
工事			
鋼製組立水路詳細図			
縮尺	図示	図面全 10	葉の 4
測量		平成 年月	主任 技術者
設計	株式会社 キタック	令和 1年 7月	主任 技術者
湯 沢 町			

もたれ擁壁施工計画図(参考図)

S=1:200

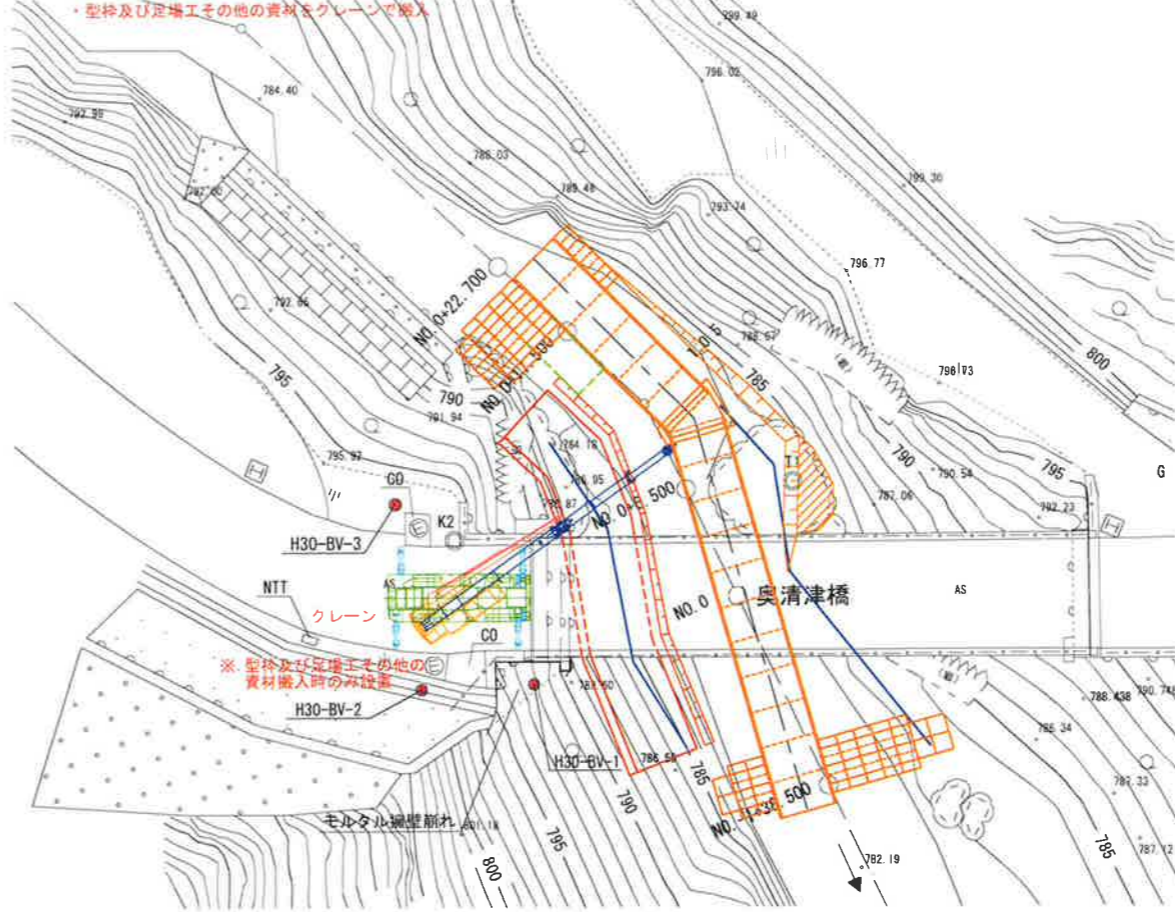
1. 河川内掘削

- バックホウを自走により河川内に搬入
- クレーン(T-60)により土砂搬出



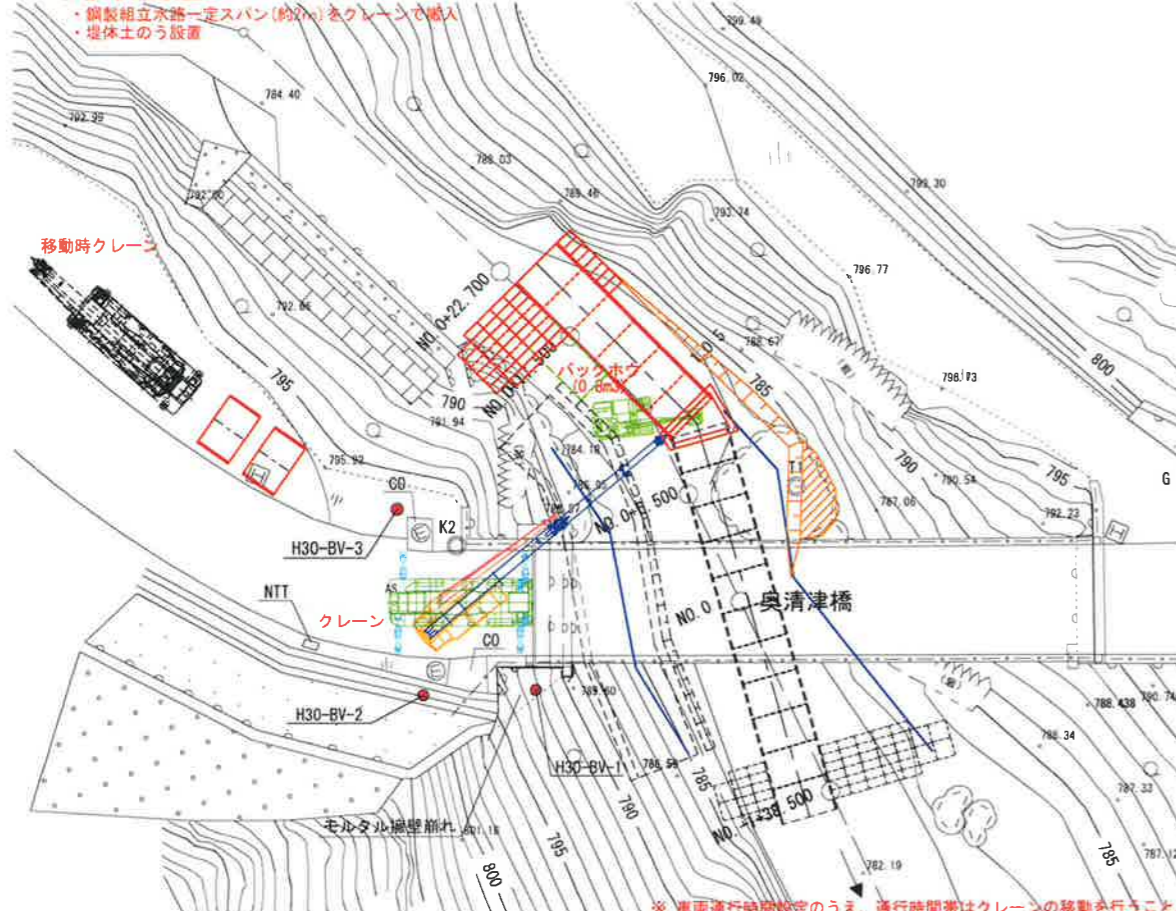
3. もたれ擁壁施工

- 型枠及び足場工その他の資材をクレーンで搬入



2. 仮排水路設置

- 鋼製組立水路一定スパン(約2m)をクレーンで搬入
- 堤体土のう設置

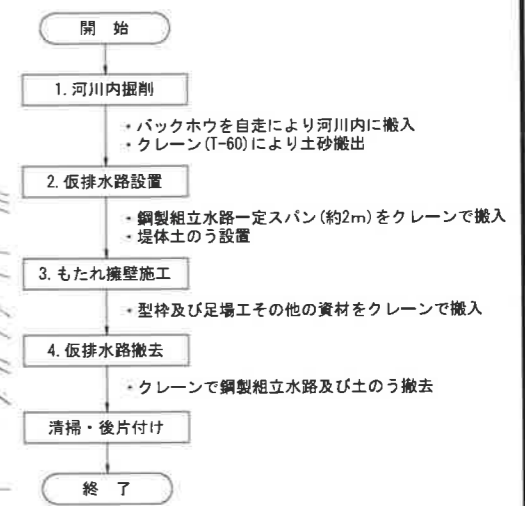


4. 仮排水路撤去

- クレーンで鋼製組立水路及び土のう撤去



施工フロー

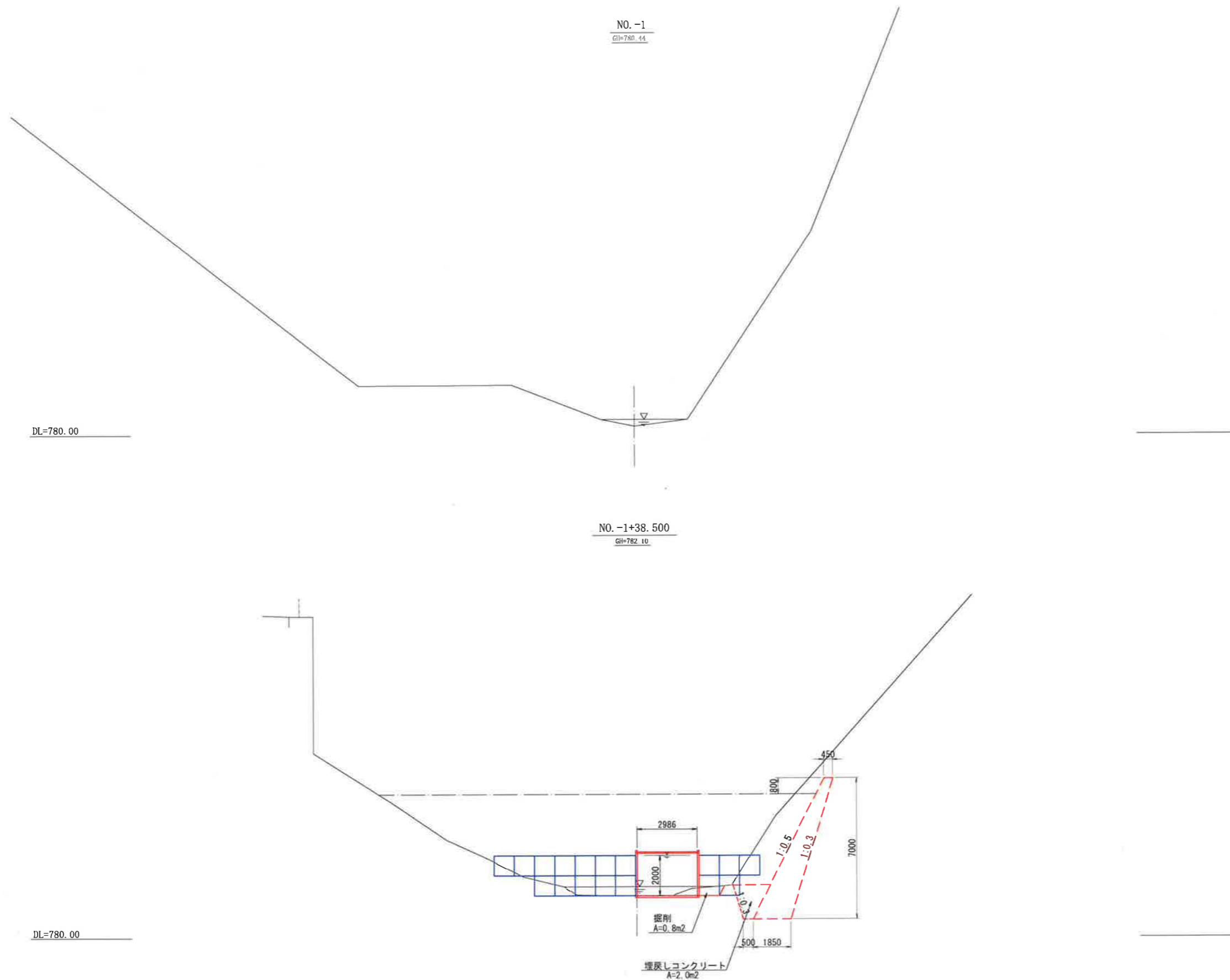


※車両通行時間設定のうえ、通行時間帯はクレーンの移動を行うこと。

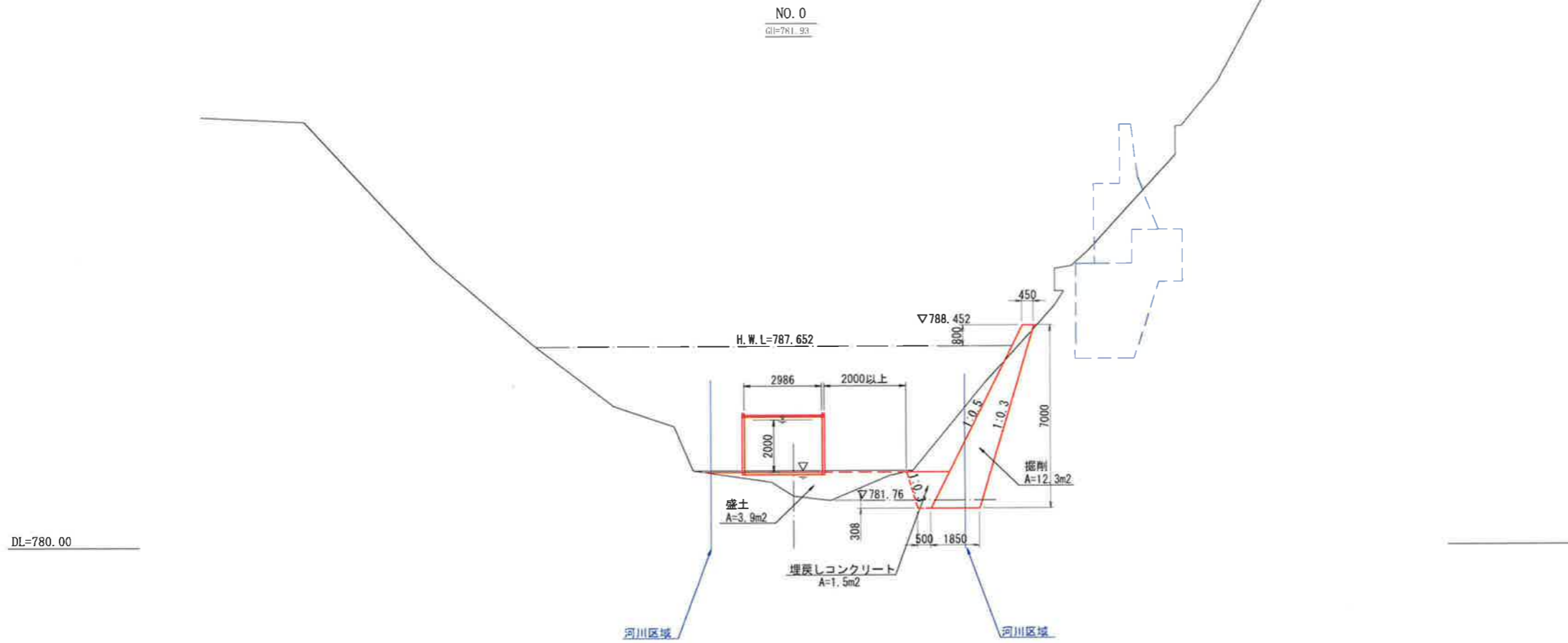
※車両通行時間設定のうえ、通行時間帯はクレーンの移動を行うこと。

平成	年度	工事番号	号
町道二居清津	南魚沼	湯沢	大字三国地内
工事			
もたれ擁壁施工計画図(参考図)			
縮尺	1:200	図面全	10 葉の 6
測量	平成	年月	主任 技術者
設計	株式会社 キタック	令和1年7月	主任 技術者
湯 沢 町			

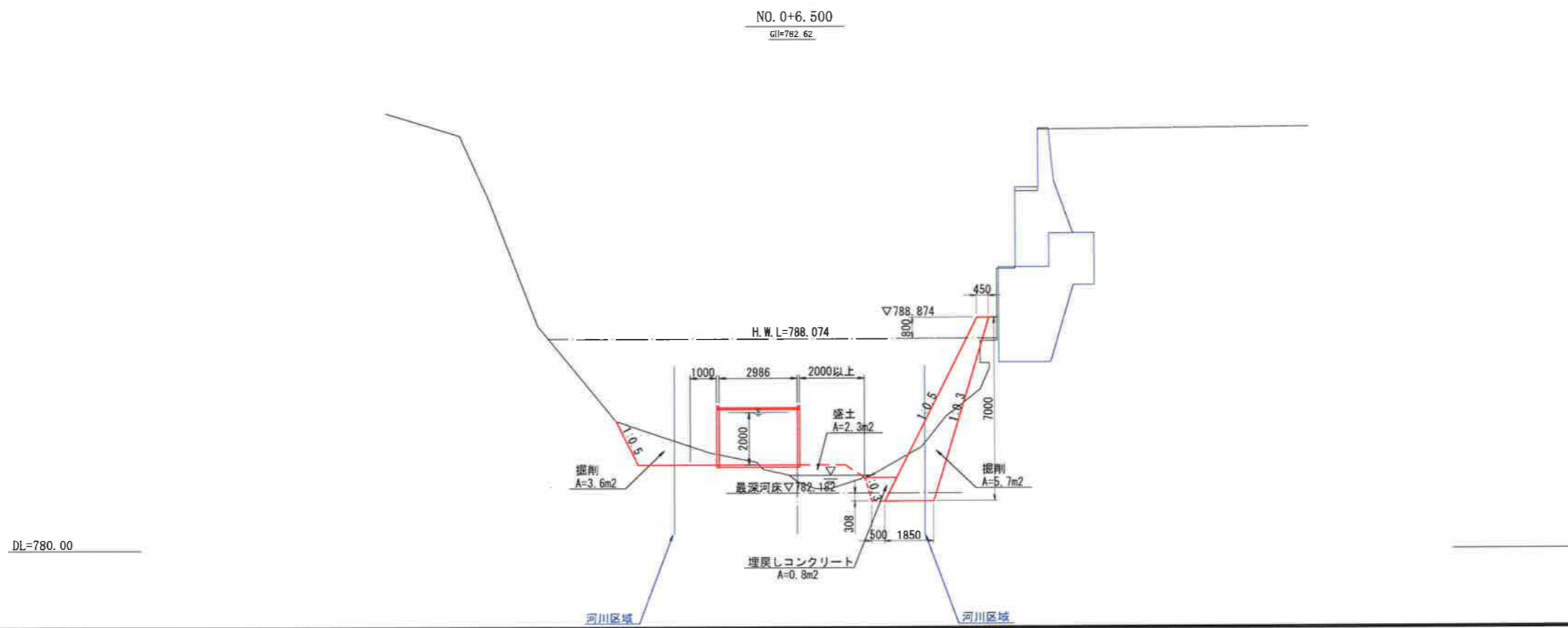
横断面図(1) S=1:100



横断面図 (2) S=1:100



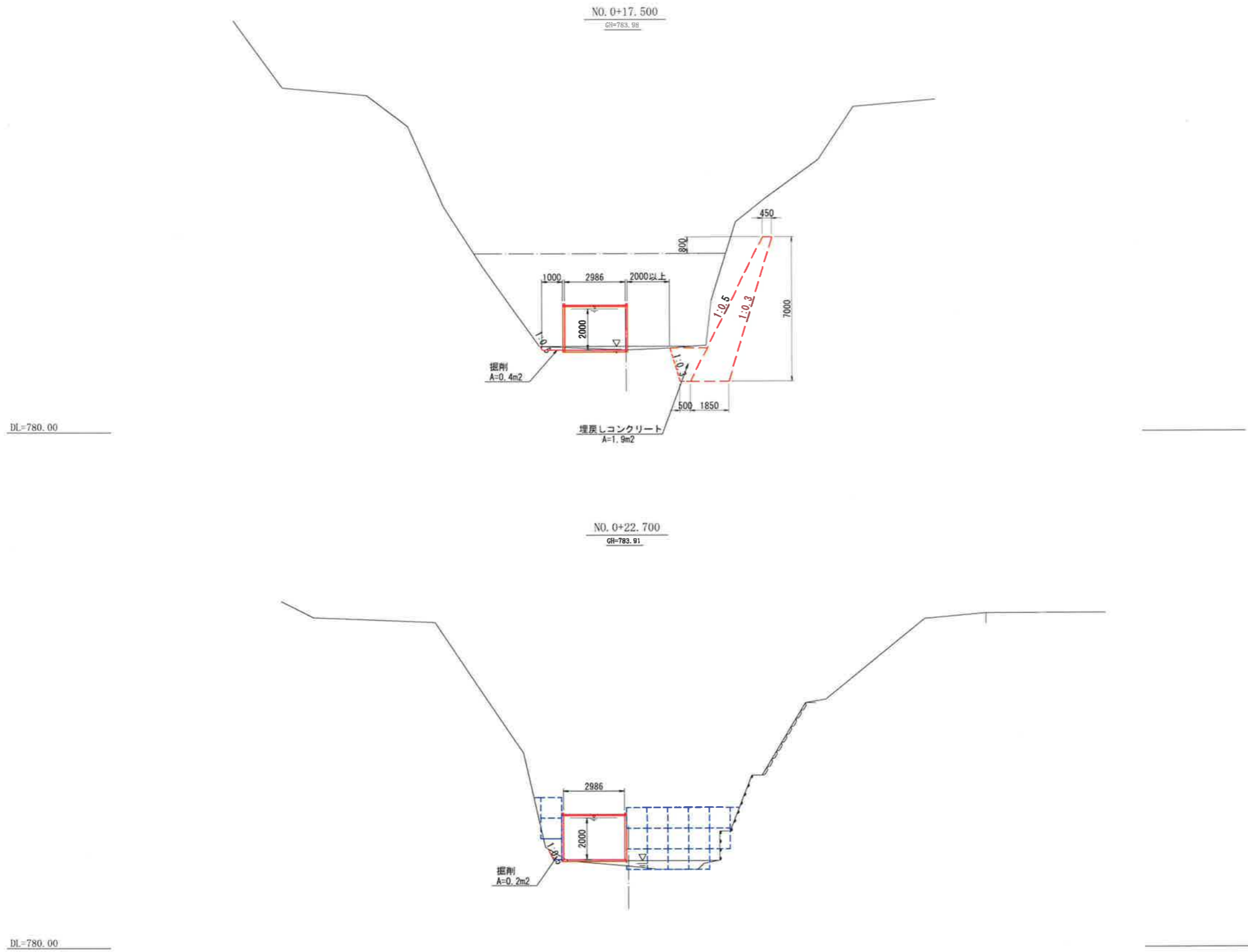
DL=780.00



DL=780.00

平成	年度	工事番号	号
町道二居清津	南魚沼市	湯沢村	大字三国地内
工事			
横断面図 (2)			
縮尺	1:100	図面全	10 葉の 8
測量		平成 年月	主任 技術者
設計	株式会社 キタック	令和 1年 7月	主任 技術者
湯 沢 町			

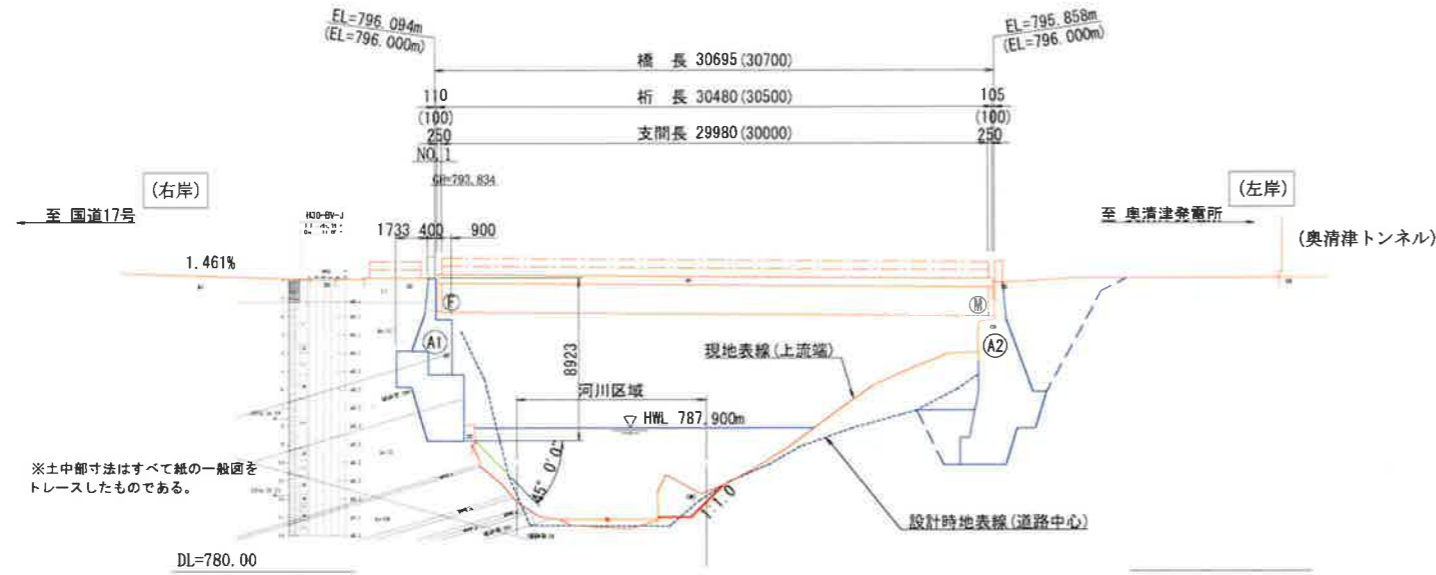
横断面図 (3) S=1:100



平成	年度	工事番号	号
町道二居清津 南魚沼市 湯沢 大字三園地内			
工事			
横断面図 (3)			
縮尺	1:100	図面全	葉の 9
測量	平成	年月	主任 技術者
設計	株式会社 キタック	令和 1年 7月	主任 技術者 (印)
湯 沢 町			

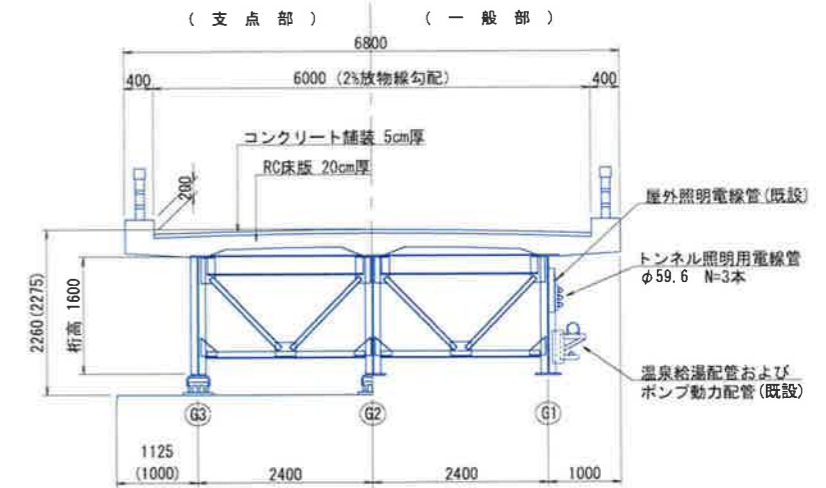
奥清津橋 現橋一般図

側面図 S=1:200



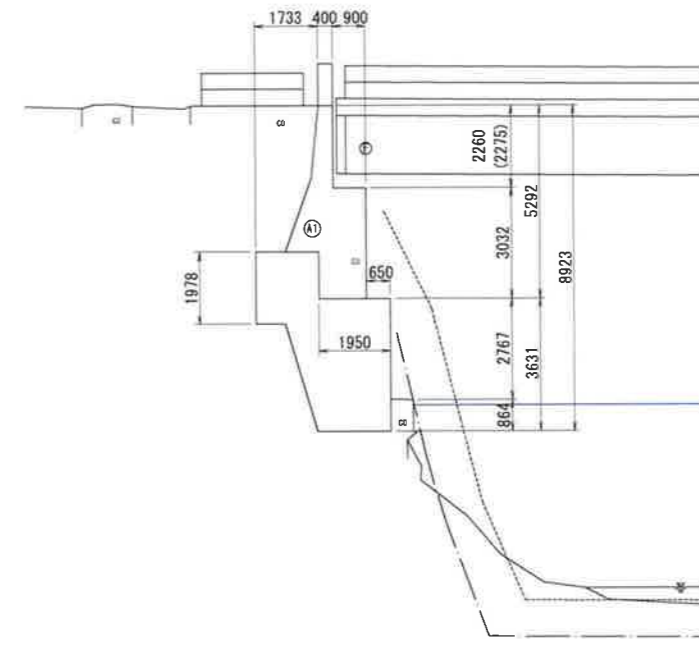
※カッコ()内の数字は既存資料図面の寸法値を示し、現地と異なるものについてのみ記載している。

断面図 S=1:50

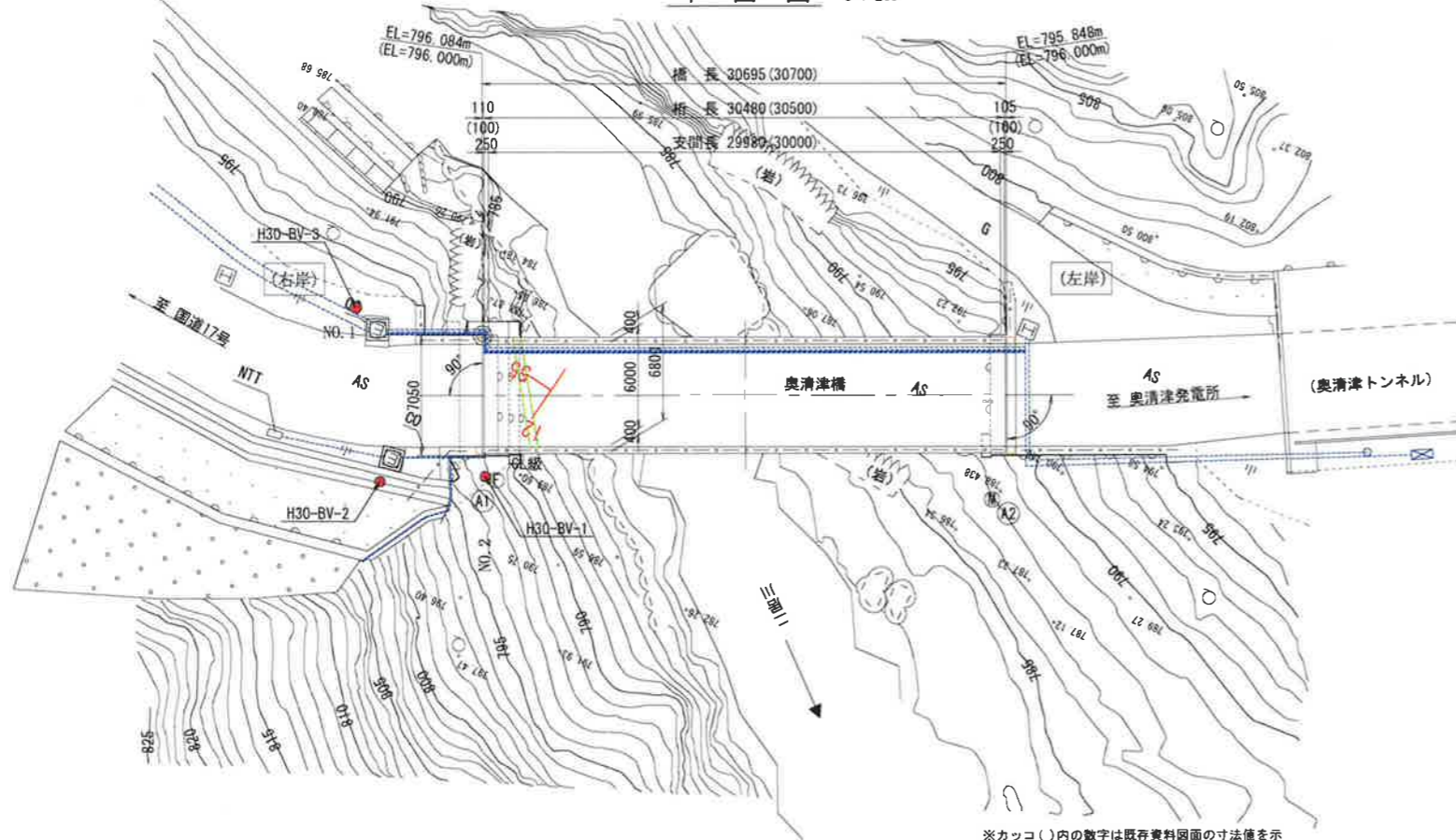


※カッコ()内の数字は既存資料図面の寸法値を示し、現地と異なるものについてのみ記載している。

A1橋台断面図 S=1:100



平面図 S=1:200



※カッコ()内の数字は既存資料図面の寸法値を示し、現地と異なるものについてのみ記載している。

- (特記事項)
- 本図面は、測量図を基本に作成したものである。なお、カッコ()内の数字は既存資料図面の寸法値を示し、現地と異なるものについてのみ記載している。
 - 土中部及び河川HWMは、既存資料図面よりトレースしたものである。
 - 本図面では橋梁の基本構造を示しており、実際は基架物件が多数設置されているが、それらは表記していない。

平成	年度	工事番号	号
町道二居清津	南魚沼市	湯沢村	大字三国地内
工事			
奥清津橋 現橋一般図			
縮尺	図示	図面全 10	葉の 10
測量	株式会社 キタック	平成29年10月	主任 技術者
設計	株式会社 キタック	令和1年7月	主任 技術者
湯 沢 町			